

市民コメント（意見募集）結果

件名 朝霞地区4市共用火葬場設置基本構想（素案）
 募集期間 令和6年10月22日（火）から11月21日（木）まで（30日間）
 提出者 朝霞市：17名
 意見数 朝霞市：31件
 意見の反映区分 ○：意見を反映又は一部反映し、素案を修正した。 0件
 △：素案を修正しなかった。 22件
 □：その他（感想、意見等） 9件

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分
1	朝霞市	1	全般	4市共用の火葬場はぜひ設置して欲しいです。 朝霞を含む4市で火葬場が無いことを知ったのは、最近偶然ニュースを見ていて首都圏の火葬場が不足しており火葬までの待機日数が増えている、火葬の費用が高額になっているといった問題が取り上げられていて、自身が住んでいる朝霞市はどうなんだろうと調べたのがきっかけです。 それまで、朝霞斎場が火葬を担っている施設だと勘違いしていたので、市外の火葬場に依頼をしなければいけないことに衝撃を受けました。 火葬場は「死」を連想させるネガティブなイメージをもつことや、火葬を行う中で排出される煙が周辺にどの程度影響があるのかが気になるため、設置予定地の地図を拝見したところ中学校があったのを拝見し通学する学生や周辺の住人がどう感じているかが気になります。 周辺住民の方の事を考えると心配な点はありますが、他の地域の火葬場を頼るのではなく、4市共用の火葬場が設置されることで待機日数や火葬にかかる費用の軽減、居住する地域の施設を利用できる事を考えると安心感があります。ぜひ前向きに設置を進めていただきたいです。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	□
2	朝霞市	2	全般	親子4代で朝霞に住んでいますが、葬祭の際は、毎度、戸田に行かなければならず、参列者を引き連れての移動や案内など不便が多いため4市共用火葬場については是非実現させていただきたいです。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	□
3	朝霞市	3	p24 整備候補地	現在案として挙げられている、火葬場の設置場所について。 まず、学校の近くである点で、別の候補地を検討していただきたい。（朝霞第五中学校、宗岡第二中学校） 不安に思う子供は多い。	火葬場の候補地につきましては、4市の公有地で検討した結果、火葬場の機能を設置できる規模の公有地は、他にございませんでした。 学校を含めた周辺環境への配慮としては、施設周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、なるべく周囲から建物が目立たないように配慮したいと考えています。	△

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分
4	朝霞市	4	全般	建設された場合は、自宅から見える範囲に火葬場が建つことが懸念される。資産価値にどの程度影響があるのか知りたい。影響がある場合は、補償等の救済策があるのかも心配される。	火葬場は、周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、なるべく周囲から建物が目立たないように配慮したいと考えています。 資産価値につきましては、土地等様々な要件で決まるものと考えおり、火葬場の設置によってどのような影響があるかは判断できかねます。また、補償等の救済策については予定していません。	△
5	朝霞市	5	P31 施設配置イ メージ図	①説明会開催と言われますが、すでにダンプなどが出入りして、工事中で大変道路が混雑しています。工事がされている中、市民説明会開催は納得出来無い。 ②宮戸橋付近は、養護施設の送迎バスの運行、大型車の抜け道となっていて慢性化した渋滞が起こっています。更に、この施設が出来上がれば増して、混雑が予想されます。ましてや、バイパスが完成する事で更に大型車が増えて、幹線道路が狭いのに、近隣の住民危険性が増すばかりです。役所はその様な実態調査した結果であるとの認識でしょうか？机上の空論としか思えません。 ③まず、慢性化している渋滞を解消してからの案件と考えています。	火葬場に係る工事は着手していません。 火葬場に係る関係車両の通行につきましては、計画的かつ効率的な運行計画を十分に検討し、車両による搬出入が一時的に集中しないように努めるなど、交通への影響に配慮していきます。 一般国道254号和光富士見バイパスが整備されるまでは、新宮戸橋を通るルートが考えられますが、志木市側の通路下に独立行政法人水資源機構が所有する浄化水路が埋設されており、耐荷重に伴う通過制限があるため、大型車両が通行できないようになっているので、マイクロバス等の大型車両が通行できるよう、アクセス道路の整備についてもあわせて検討していきます。	△
6	朝霞市	6	P31 施設配置イ メージ図	1日も早い建設を希望いたします。 また、アクセスしやすいよう、周辺の道路の整備、拡張もお願いいたします。	一般国道254号和光富士見バイパスが整備されるまでは、新宮戸橋を通るルートが考えられますが、志木市側の通路下に独立行政法人水資源機構が所有する浄化水路が埋設されており、耐荷重に伴う通過制限があるため、大型車両が通行できないようになっているので、マイクロバス等の大型車両が通行できるよう、アクセス道路の整備について検討していきます。	△
7	朝霞市	7	P31 施設配置イ メージ図	1. アクセス道路の改善を 宮戸橋、新宮戸橋の通行量緩和のため、水道道路の拡幅を願います。	一般国道254号和光富士見バイパスが整備されるまでは、新宮戸橋を通るルートが考えられますが、志木市側の通路下に独立行政法人水資源機構が所有する浄化水路が埋設されており、耐荷重に伴う通過制限があるため、大型車両が通行できないようになっているので、マイクロバス等の大型車両が通行できるよう、アクセス道路の整備について検討していきます。	△
8	朝霞市	8	全般	2. 周辺環境の整備を 産廃銀座の様になっている現状を改善出来ないか？	土地利用につきましては、いただいた意見を所管課と共有します。	□
9	朝霞市	9	P31 施設配置イ メージ図	3. 周辺地盤の改良 254バイパスの難工事に伴って、同時に一帯の地盤改良をして、適切な土地利用を考えて欲しい。産廃業者を撤退して、静かな所で冥土に旅立ちたい。	土地利用につきましては、いただいた意見を所管課と共有します。	□

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分
10	朝霞市	10	P27 概算事業費 の算定	用地購入費用含めた4市それぞれの負担金額、負担割合等が記載されておらず不明瞭だと思います。 公平な配分とその公表を希望します。また毎年必要な運営費の負担割合や修繕費積立の取り決めがなされているか等税金に関する部分が心配です。	4市の負担金額、負担割合等につきましては、決まっていますので、今後検討していきます。	△
11	朝霞市	11	P31 施設配置イ メージ図	火葬場となると、車の往来が増えたり、大型バスが行き来するようになるかと思えます。渋滞を引き起こす懸念があるのではないのでしょうか。 また、建設予定地の近くには幼稚園や小学校があるかと思えます。子供達の生活安全を第一に周りの道路環境整備も併せて行っていただきたいです。	火葬場に係る関係車両の通行につきましては、歩行者の安全な通行など周辺環境に影響のないよう配慮していきます。	△
12	朝霞市	12	全般	【火葬場設置の必要性について】 私も父親が他界した際に実家である千葉県柏市の火葬場（ウイングホール柏斎場）を利用しました。当時はトラブルはありませんでしたが、この火葬場は柏市（43万人）、流山市（20万人）、我孫子市（13万人）の3市で運営されており2023年に最長17日の火葬待ちがでました。朝霞地区と同じくファミリー層が増えていると共に高齢化も進んでおり込み合った状況が続いています。身内の死は多く経験するものではないので身近な問題に感じずらいところがありますが、いざすぐに火葬出来ないと想像した際には大変な事態になりますので早急な設置を希望します。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	△
13	朝霞市	13	P24 整備候補地	【火葬場の設置場所について】 近隣住民の方の気持ち考えた場合、火葬場の必要性を感じながらも近所にあることを許容出来るかは1人1人異なると思います。今後も、ご理解を頂く活動が必要と思いつつ近隣住民にとって単なる火葬場だけではなく憩いの場としての整備をすることで「大切な命を考える場」としての役割も持てたらと願います。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺いながら検討を進めていきたいと考えています。	△
14	朝霞市	14	P31 施設配置イ メージ図 アクセス道	建設予定地の志木市下宗岡1丁目はまだ国道254号線バイパスが開通していないところとなります。私の父親が他界したときにも近所だけではなく遠方から親族の方が自動車や電車で来てくださりました。恐らく、葬儀場からマイクロバス等で火葬場へ向かうことが多いかと思いますが、個別に行く場合は葬儀場もしくは東京外環自動車道（和光北IC）や関越自動車道（所沢IC）から来るのが想定されるので、道に迷わないよう特に目印となる建物がない場合には看板等の設置をして頂けると良いと思います。また鉄道で来られる方も志木駅や朝霞台駅・北朝霞駅に「火葬場は●●駅●●口」と記載があるだけでも迷わずに済むと思います。	案内標識の設置につきましては、関係機関と調整していきたいと考えています。	△
15	朝霞市	15	全般	市内に斎場はあるものの火葬は戸田まで行く必要があるが、走行距離はそこそこあるので近距離に施設があるに越したことはなく、新設に向け検討を進めて欲しい。 構想予定地は志木市との事で異論なければそのままでも結構だが、朝霞市内荒川沿岸あたりも居住空間ではない土地が確保できればより望ましい。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。 火葬場の候補地につきましては、4市の公有地で検討した結果、火葬場の機能を設置できる規模の公有地は、他にございませんでした。	△

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分
16	朝霞市	16	全般	近くだと戸田の民間火葬場になってしまうと費用が高むので、これからの更なる高齢化に向けてこの案は良いと思う。 使用するにあたっては、4市の市民が優先されるのであれば、なお良いと思う。 場所は和光市の水道道路近くの工場地帯だと思っていた。付近には学校も2校あるし住宅地も近いので、ちょっとびっくりした。	4市の市民を優先することにつきましては、具体的な検討は行っていないので、今後、検討していきたいと考えています。 火葬場の候補地につきましては、4市の公有地で検討した結果、火葬場の機能を設置できる規模の公有地は、他にございませんでした。 火葬場は、周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、周辺環境に配慮したいと考えています。	△
17	朝霞市	17	全般	場所的に近くに住宅も少なく、遠くの火葬場に移動しなくて済むのは良いと思います。 以前、都内に住んでいましたが、新宿の住宅地の中での火葬場をよく利用していました。ニオイなども感じず木々に囲まれて、明るく空に還っていく景色は良かったです。 住み慣れた場所での火葬場は賛成	火葬場は、周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、周辺環境に配慮したいと考えています。	□
18	朝霞市	18	P24 整備候補地	1 ダイオキシン、大気汚染、景観について ①我が家は候補地南側の宮戸の高台にあり、秋ヶ瀬橋や夏には秋ヶ瀬桜区の花火が見えます。建設計画予定地は現在少年野球場で宮戸保育園の近くの高台から練習してる姿が良く見えて元気な光景です。それが真逆の火葬場が見えると、とても複雑ですね。	火葬場は、周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、周辺環境に配慮したいと考えています。	△
19	朝霞市	19	P26 環境への配慮	②今年の冬、2月秋ヶ瀬で野焼きがあった日です。朝2階のベランダに長さ10cm、幅5cmの黒い燃えカスの大きな灰がたくさん落ちていてビックリしました。ご近所の庭や洗濯物、ゴミ集積場にもたくさん灰が落ちました。宮戸、浜崎地方の住民から沢山警察署に通報があったようです。北風等風向きで、目にみえない匂い、大気汚染物質が火葬場から飛んでくるのも不安です。	今回の火葬場の整備事業は、環境影響評価法及び埼玉県環境影響評価条例に基づく環境アセスメントが必要な事業・規模ではありませんが、自主的に周辺環境への影響の程度を確認するため、環境影響調査を実施しました。調査結果としては、いずれも環境基準その他の評価の指標を下回っており、周辺住民の皆さんの健康を害するようなことはないと考えています。	△
20	朝霞市	20	P26 環境への配慮	③近年は地球温暖化の影響で夏場の温度が年々高くなり、毎日熱中症アラートがでています。近くに17炉の火葬炉ができ、高熱のエネルギーが建物から放出されたら、益々、近隣は夏場の温度が高くなるかと心配します。	朝霞地区4市における死亡者数のピークは令和52年（2070年）の6,169人と推計しており、この死亡者数を基に火葬炉数を算出すると14炉、これに予備炉1炉と動物炉1炉を加え、設置する火葬炉は、最大で16炉となります。将来の死亡者数推計を基に段階的に必要な火葬炉を整備していきます。 夏場の温度上昇と炉の燃焼との関係は判断できません。	△

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分
21	朝霞市	21	全般	2 候補地の近くに小さな畑を所有し現在露地栽培に使用しています。「近くに火葬場ができたなら火葬場の近くで作業はしたくない。縁起が悪いし売却処分にも困る。そんな土地、子孫に残したら困る。最悪の条件です、今の構想計画であるなら、断固、建設に反対です。更に構想では「敷地の高上げを2メートル位する。」とありました。そうすると施設の敷地とその火葬場が我が畑から見ると高台に聳え立つ事になります。その影響として ①畑が日陰になる。 ②雨水が畑に流れ込む。 ③水はけが悪くなり、露地栽培やその他の用途にも悪い影響がでる。汚水、雨水が心配。	建物の日影については、法令に基づいて施設等を検討していきます。 雨水や汚水については、近隣へ影響のないよう、基本計画で検討していきます。	△
22	朝霞市	22	全般	これからの需要に見合う様に、ぜひお願いします。	将来の死亡者数推計を基に、段階的に必要な火葬炉を整備していきます。	△
23	朝霞市	23	P24 整備候補地	1. 設置場所について意見) 今回、候補地として一箇所のみの市からの提示であったが、本来数か所の候補を提示し、それぞれのメリット/デメリットなどを整理したうえで、最終的な候補地を決定すべき。例えば、旧米軍キャンプ朝霞跡地や、朝霞水門の井原養鶏の先（以前エネオス油層所のパイプラインがあった場所付近）は、候補になるのではないかと思う。水害対策は井原養鶏所先も現在の候補地もどちらも必要であるが、井原養鶏所先は大きな敷地を確保することが出来そうである理由) 火葬場（葬儀場）設置に対する要求事項が何であるか、また設置により周辺に与える影響、実現性などをオープンに勝つ客観的に評価して選定すべき。土地所有者（今回は公社）とのなれ合いで、急に火葬場の話が出てきたので、不要になった土地の購入を四市が引き受ける様に疑われてしまう。	火葬場の候補地につきましては、4市の公有地で検討した結果、火葬場の機能を設置できる規模の公有地は、他にございませんでした。	△
24	朝霞市	24	P23 施設概要	2. 火葬場の設備や規模意見) 現行の朝霞市斎場を維持したまま、火葬を主体とし葬儀式場は2区画とのことだが、新設の火葬場で火葬し、希望する全ての方が、その場の葬儀式場を利用出来る様に式場の数を多く設置してほしい。また、それらは家族葬から大規模の葬儀まで、色々な規模の式に対応出来る様にしてほしい。理由) 安置、通夜、葬儀、火葬、精進落としまで、1か所で行うことで、費用、時間、関係者の負担が低減される。四市内に火葬場を設置するメリットはそれでないかと最大限発揮できない。せっかく設置するのに、中途半端なものを設置するのは、市民から見れば投資対効果が十分でない。	葬儀式場は、大人数用1室と中人数用1室を設けるとともに、式場を分割して複数の少人数用式場としても利用できるようにしたいと考えています。 火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	△

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分
25	朝霞市	25	P27 概算事業費 の算定	3.火葬場設置の位置づけ意見) 目的は何か、その目的の中で何がMustか?を市は明確に説明するべきである。市民の火葬費用の負担を軽減することについては、本当に軽減されるか現行の説明では疑問が残る。理由) 市民は火葬費用を支払うといった場面では、近隣火葬場を使用するより安価であるが、税金で賄う土地の取得及び建設費用、ランニングコストについては、市の税収で賄うものである。それらが市民一人当たりになどの位になるのか知りたいものだ。建設、ランニングコストにかかる総費用を考えれば、その費用を市民が葬儀を行う際に火葬費用の補助金として支給すれば、葬儀(火葬)に伴う負担は軽減することが出来る。箱モノをつくれれば運営費が生じ、徐々に傷んでいきメンテナンス、建て替えの費用が必要となる。いざ不要となってもその土地は売却困難で資金を回収することはできない。もっと広い視野で検討してほしい。宜しくお願いします。	火葬場の設置目的につきましては、現在、近隣の火葬場で利用可能な時間帯の制約を受けている状況や利用料金が割高になるなどの状況であり、今後、高齢化の更なる進行やそれに伴う死亡者数の増加等により、さらに利用しにくくなることが想定されていることから、長期的・総合的な観点から4市共用火葬場を設置するものです。 基本構想(素案)では、先行事例の建設単価等を参考にし概算整備費等をお示しましたが、詳細な費用につきましては、今後、基本計画を策定する際に改めて積算するので、機会を捉えて市民の皆様にお伝えしたいと考えています。	△
26	朝霞市	26	P30 施設整備ス ケジュール	基本構想の素案について、朝霞市役所企画政策課の窓口にて閲覧の上、拝見しました。結論から申し上げますと、素案で終わらせずに是非、火葬場を建設してください。朝霞市に住み着いてから約30年が経過しましたが朝霞市の1住民として、近隣に火葬場がないことを不安に感じていました。近所で亡くなられた方の家族に何うと戸田の火葬場にて荼毘に付した。とのことでした。わざわざ川向こうまで行かなければ火葬できないという現状を改善していただきたいです。既に志木市内にまとまった土地の候補地があることに安心と期待を感じています。素案によると今から8年の年月を費やしてようやく火葬場の運用が始められるように理解しました。火葬場建設にあたって円滑に建設が推進されるための条件は何でしょうか。地域住民の理解や賛同、それとも建設にあたっての予算でしょうか。工程表を作成して進捗状況を可視化して、少しでも短期間で建設完了し運用が始まることを願う次第です。以上	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	△
27	朝霞市	27	全般	環境について、十分な調査、配慮をお願いします。水道、下水、排水、また、周りの自然との調和等、低地の建てることの問題があまりイメージできていません。	今回の火葬場の整備事業は、環境影響評価法及び埼玉県環境影響評価条例に基づく環境アセスメントが必要な事業・規模ではありませんが、自主的に周辺環境への影響の程度を確認するため、環境影響調査を実施しました。調査結果としては、いずれも環境基準その他の評価の指標を下回っており、周辺住民の皆さんの健康を害するようなことはないと考えています。 火葬場は、施設周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、周辺環境に配慮したいと考えています。 雨水や汚水については、近隣へ影響のないよう、基本計画で検討していきます。	△
28	朝霞市	28	P31 施設配置イ メージ図	内間木の方々が、様々な視点から発言されていました。特に、254バイパスの嵩上げによる内間木への影響を心配されていましたが、私も同意見です。他の意見も合わせて出された意見の検討結果を示してください。	一般国道254号和光富士見バイパスの嵩上げによる内間木地域への影響に係るご意見については、所管課を通じて事業主体である埼玉県にお伝えします。	□

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分
29	朝霞市	29	全般	完成はかなり先ですが、その間節目で説明会を開催してください。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	☐
30	朝霞市	30	全般	説明会の場で参加者が理解しやすいように映像による説明を。今回は、候補地の写真・地図を写し出していただけたらと思いました。	参加者が理解しやすい資料等になるよう努めていきます。	☐
31	朝霞市	31	その他	参加者から、朝霞市営霊園の要望が出されました。新座市にあることを思えば、理解ができますが、「調整地に造れ」には、そこに住む者にとっては、そうだと言えません。内間木苑の前の霊園ができるまでに、町内で激しい話し合いが何回か持たれました。市の皆様は、安易に考えていらっしゃると思います。が、そこに住む、住人の思いを考えていただきたいと思います。	4市共用火葬場の設置について協議を進めています。朝霞市営霊園の設置については、検討を行っていません。	☐